

Fate/Samurai Remnant
Unofficial Fanbook #07
Iori*Saber

光が呼ぶほうへ

Presented by KINKA
2025.07









……すまないイオリ
私のせいだ



…令呪が…



盈月の器は消え
儀は終わった

え？

由は分からぬが…

私は受肉して
しまったようだ





若旦那の元へ
行こう

何か知っている
やもしれん



来たな
雑種ども



俺たちが来る事が
分かっていたのだな

当然、俺たちが
置かれている
状況も把握している
のだろうか？

当然だ





消えるのか？

当然だ
盈月の器はもう
無いのだから



……む、時間か



……ああ、安心しろ
無論お前のセイバーは
消えはしない

これより先は
人としてこの地で
生きて行くのだから



は、伴侶!?



流石のセイバーも
伴侶が素寒貧なせいで
先行きが不安なようだな？



此度の現界
なかなか
楽しめたからな

裁定者たる
我からも
褒美を遣わそう



この巴比倫式屋の
一切合切を
くれてやる

...それは有難いが...
本当に良いのか?

店仕舞いはとうに
済ませているが...
残った品物や
家屋は使えるだろう







!



……一旦
長屋に帰るか…

そっだな…



よくよく考え
残りの人生を
謳歌するが良い

師匠

俺はまた
本懐を遂げることが
出来ませんでした

剣の濁きは
満たされず

与えられた戦場も
失ってしまった







うん



腹が減った……

……

うん



……そうだな

朝餉にするか

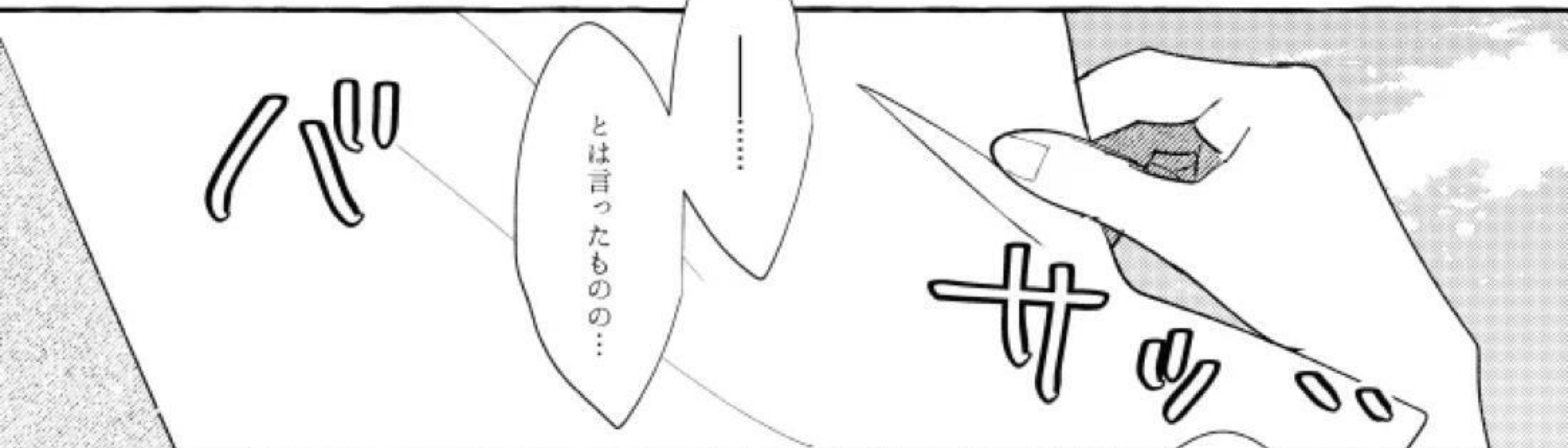
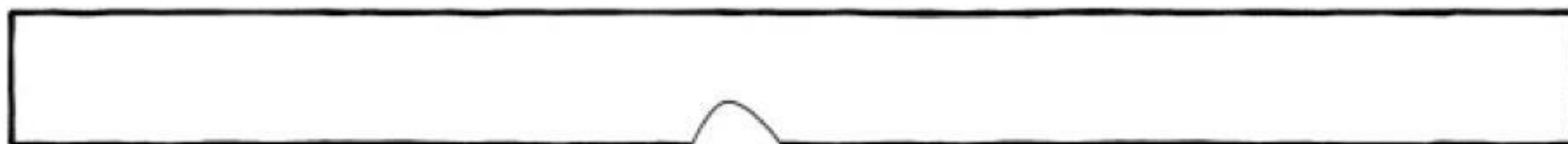
うん



——それで

おまえはこれから
どうしたいんだ？









行ってきます

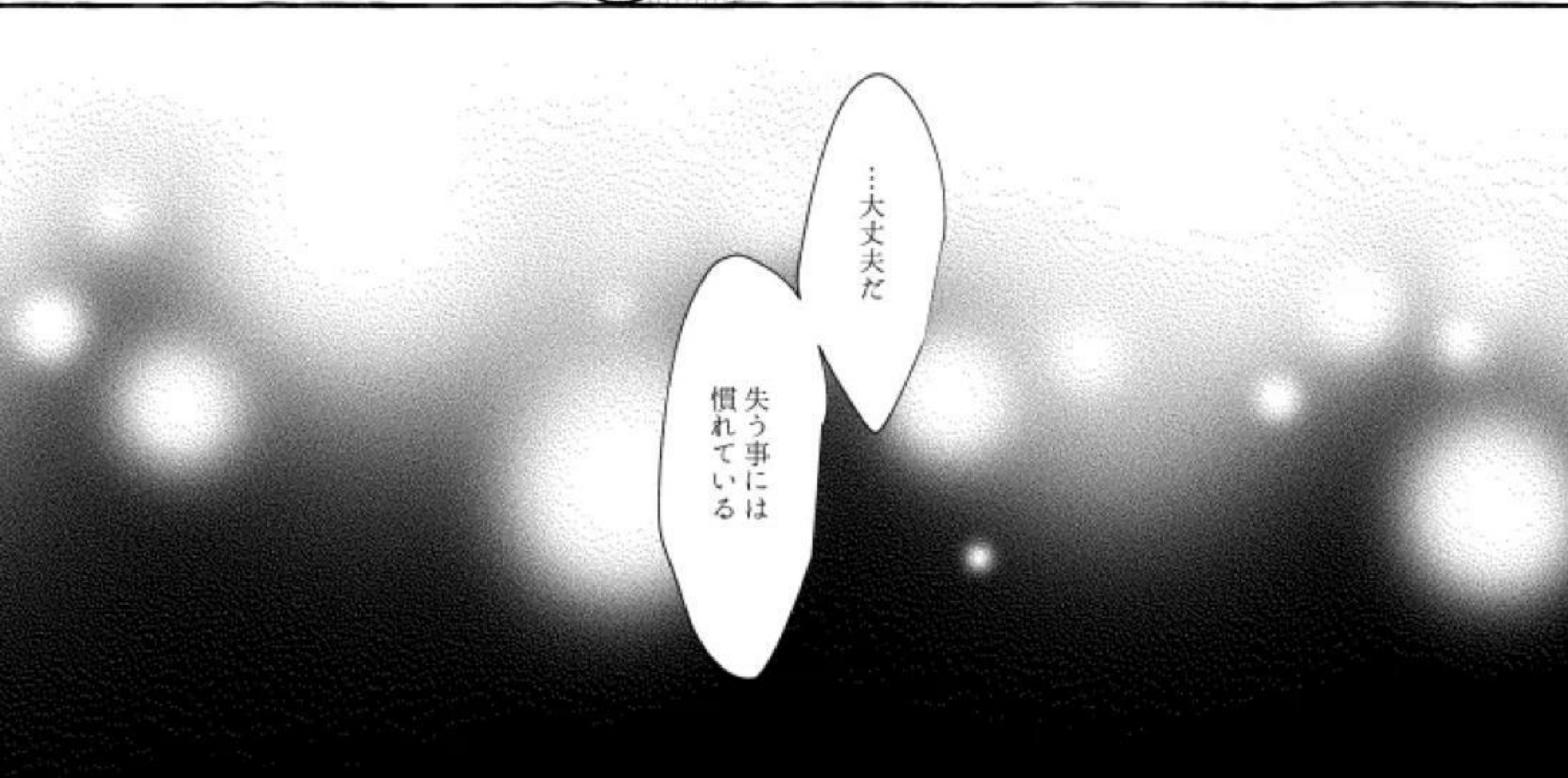
あれほどまでに
儀が終わる事が惜しくて
堪らなかつたと言うのに

心持ちが穏やかなのは
セイバーがいるからか



…だが、それでも
手を離さなければ

セイバーには
もっと生きるのに
ふさわしい場所が
ある筈なのだから



…大丈夫だ

失う事には
慣れてる







.....



え？

私を追い出そうとして
カヤに断られて
いただろう



——きみは
私が疎ましいか？



——聞いていたのか

——すまない

こんな事になったのは
座に帰りたくなかった
私1人の我儘だ



きみとカヤと
この江戸の街で
過ごす日々が楽しくて
幸せで……

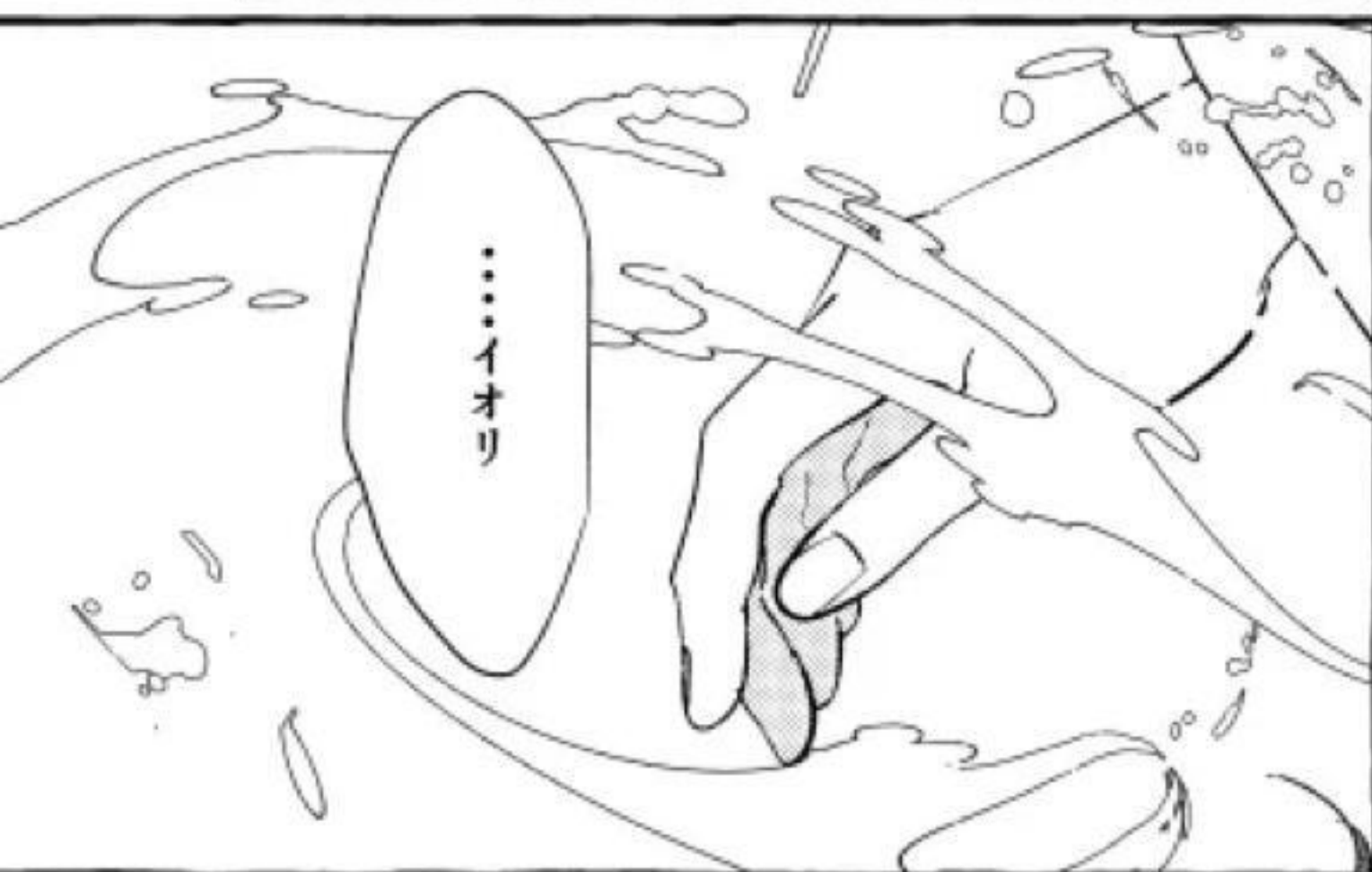
だからつい
願ってしまった

まだここに
いたいと



…私は
きみの本当の願いを
知っていたのに

…!!



…イオリ



受肉をしても
魔力を消費すれば

私は英霊としての力を
行使する事が出来る

きみが望むのなら
今直ぐにでも
その願いに応えよう

光が呼ぶほうへ

成人向け / 伊剣♀ / B5 / 74p

※2週目のネタバレおよび妊娠描写を含みます。

伊織が盈月の器によって女性の身体で受肉したセイバーと共に自らの願いと向き合いながら生きていこうとする話です。





その想いに
報いたい



共に生きて
いきたい



満たされない渴きを
抱える俺を理解して
愛してくれた

英霊の身を捨て
側に留まることを
選んでくれた

俺に何が
出来るの
だろう

その為
に

